

若手SEのためのロジカルシンキング入門【オンラインライブ】 (4126015)

若手SEの説明能力・ドキュメント作成能力向上を目指します。物事を漠然と捉えるのではなく、論理的に考え、説明する（話す/書く）ことができるようになるための、考え方と手法を解説します。また、これらの考え方と手法を活用し、納得性・説得性のあるコミュニケーション手法を伝授します。

開催日時	2026年5月19日(火) 13:00-17:00ライブ配信
JUAS研修分類	ビジネススキル(思考法・問題解決)、新人・配転者向け(新人・配転者向け)
カテゴリー	業務遂行スキル ヒューマンスキル
講師	寺池光弘 氏 (合同会社デロイトトーマツ マネージャ) ・独立系S I e rにて、システム開発・保守・運用、コンサルティングおよび人材開発に従事。 ・名古屋大学卒、英国レスター大学MBA。
参加費	JUAS会員企業/ITC : 23,650円 一般 : 30,250円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	オンライン配信 (指定会場はありません)
対象	業務経験数年の若手メンバー (情報システム部門・情報システム子会社、S I e r等) 初級
開催形式	講義・個人演習
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
ITCA認定時間	4

主な内容

■受講形態

ライブ配信 (Zoomミーティング) 【[セミナーのオンライン受講について](#)】

■テキスト

開催7日前を目途にマイページ掲載

■開催日までの課題事項

特になし

こんなことはありませんか？

- ・報告書や計画書や見積り依頼書を作成する際、自分の伝えたいことはなんとなくはわかっているが、どのようにまとめればよいかいまいとわからないため、重要なポイントを書き漏らしてしまったり、独りよがりな文章を書いてしまい、意図が正しく伝わらない。
- ・上司に報告や説明を求められた際、話を組み立てずに説明を始めてしまい、「何を言っているのかわからない」と指摘される。あるいは説明が冗長になってしまう。

本研修は、ビジネスの現場をひととおり経験された若手社員が、ビジネスシーンにおいて、自分の意図を的確に相手に伝えるための、「考える視点」と「構造化する力」を身につけるためのコースです。

物事を漠然と捉えるのではなく、論理的に考え、説明する（話す/書く）ことができるようになるための、考え方と手法を解説します。また、これらの考え方と手法を活用し、納得性・説得性のあるコミュニケーション手法を伝授いたします。

好評につき、若手SEシリーズとして開催しております。

<<内容>> ※内容は変更する場合がございます。

(1) オリエンテーション/アイスブレイキング

(2) 思考方法を理解する（講義・ミニ演習）

まずは、論理的な思考力とは何かをレクチャーし、演習で実感していただきます。

(3) 論理の組み立て方を学ぶ（講義・ミニ演習）

- ・物事を客観的に捉える → MECE・フレームワーク
- ・物事の因果関係を明確にする → So-Why/So-what
- ・全体感をもって構造化する → ロジックツリー

(4) コミュニケーションへの応用（講義・ミニ演習）

- ・ビジネスシーンにおけるコミュニケーションのポイントをレクチャーし演習で実践してみます → SDS・PREP

(5) まとめ・振り返り（講義・ミニ演習）

研修内容をふまえ、目標と実践するための行動を書き出し、グループでディスカッションを行い、実践につなげます。

<<参加者の声>>

- ・元々論理的に話すということが苦手だったため、受講できてよかった。
セミナーの内容で更に自分が苦手とする部分もわかったので、とても勉強になった。
図形の手法も取り入れてお話してくださって、大変わかりやすかった。
- ・フレームワークを使用することで、根拠と主張に説得力を持たせることができることを強く実感した。
- ・論理の基本的な組み立て方や伝え方を学ぶことができた。今回学んだ内容を実際に行う事で、より理解が深まり、本日学んだ内容が活かせると思うので明日から実践していきたい。